

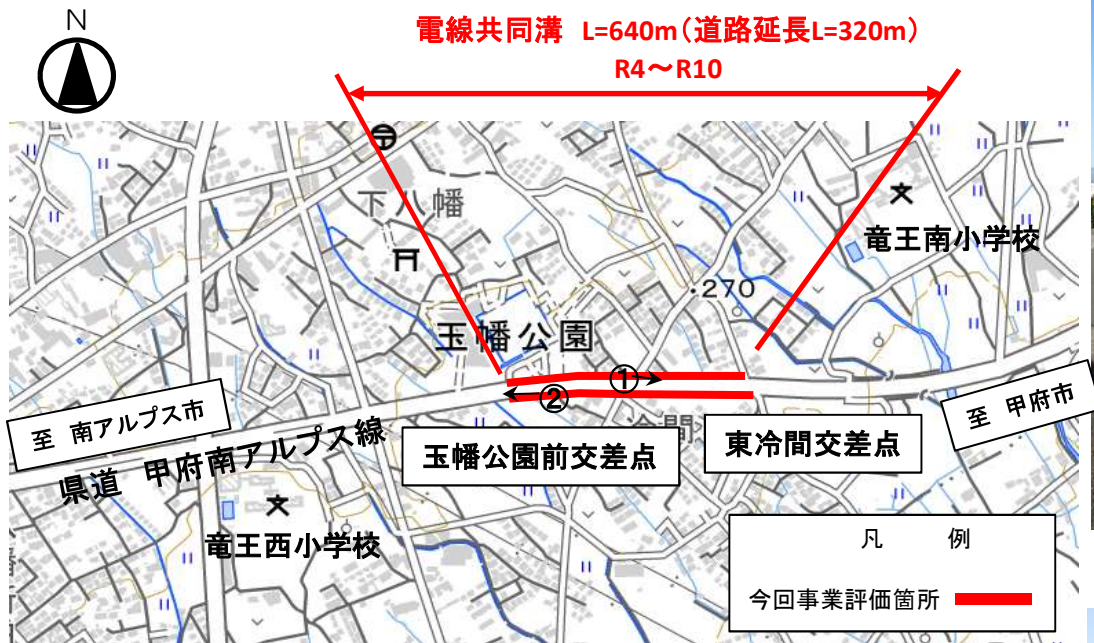
1. 事業説明シート

(区分) 国補・県単

事業名	道路事業[県道橋りょう修繕事業 (国補)]	事業箇所	甲斐市西八幡	地区名	(主) 甲府南アルプス線 (西八幡工区)	事業主体	山梨県																																
<b>(1) 事業の概要</b> <b>①課題・背景</b> 県道甲府南アルプス線は、甲府市から甲府盆地を南西方向に貫く延長約20kmの主要幹線道路である。 本路線は第二次緊急輸送道路に指定されており、防災対策として無電柱化を行うことにより震災時の輸送路を確保するものである。 また、沿道は大型商店やオフィス、住宅などで街並みが形成されており、安全で快適な道路空間を確保するものである。 <b>②整備目標・効果</b> □主要目標 ○都市災害防止 緊急輸送路指定 有 (第二次緊急輸送路) 自動車交通量 21,810台/12h(H27センサス) > 3,428台/12h(平日)以上※ 他事業との連携 有り ※評価基準値 □副次目標 ○歩行者等の安全性の確保 歩行者・自転車交通量 585人台/12h(H27センサス) > 93人台/12h(平日)以上※ 自動車交通量 21,810台/12h(H27センサス) > 3,428台/12h(平日)以上※ 通学路の指定 指定あり 歩道の平均幅員 3.5m > 1.4m※ ※評価基準値 □副次効果 ○被災時の被害波及の防止 (緊急輸送道路の整備) ○緊急時の避難・救助機能の確保 (緊急輸送道路の整備) ○ライフラインの強化 (電線共同溝による統合整備)		<b>(3) 事業の妥当性評価</b> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td>妥当</td> <td>妥当でない</td> </tr> <tr> <td><b>①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か)</b></td> <td>地域的重要な生活道路であるとともに、甲府市と南アルプス市を結び幹線道路であり、第二次緊急輸送道路にも指定されている。社会的受益は大きく極めて公共性が高い。</td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><b>②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか)</b></td> <td>電線共同溝の整備等に関する特別措置法第5条により、道路管理者が電線類を地中に収容する管路部分を建設することとなっているため、県が行うべき事業である。</td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><b>③経済妥当性</b></td> <td>電線共同溝事業であり、費用便益の算出規定が無いため不算出。</td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><b>④事業実施・規模の妥当性</b></td> <td>交通の安全性、災害の防止及び景観の向上等を図るため、事業規模等は妥当である。</td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><b>⑤整備手法の有効性</b></td> <td>現場条件等から採用可能な電線共同溝方式としている。</td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><b>⑥環境負荷等への配慮</b></td> <td>電線類地中化による自然環境への負荷はない。</td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><b>⑦事業計画の熟度</b></td> <td>電線管理者との施工に関する事前確認済み。</td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p style="text-align:center;"><b>総合評価</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">[貢献度ランク: a]</div>								妥当	妥当でない	<b>①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か)</b>	地域的重要な生活道路であるとともに、甲府市と南アルプス市を結び幹線道路であり、第二次緊急輸送道路にも指定されている。社会的受益は大きく極めて公共性が高い。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<b>②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか)</b>	電線共同溝の整備等に関する特別措置法第5条により、道路管理者が電線類を地中に収容する管路部分を建設することとなっているため、県が行うべき事業である。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<b>③経済妥当性</b>	電線共同溝事業であり、費用便益の算出規定が無いため不算出。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<b>④事業実施・規模の妥当性</b>	交通の安全性、災害の防止及び景観の向上等を図るため、事業規模等は妥当である。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<b>⑤整備手法の有効性</b>	現場条件等から採用可能な電線共同溝方式としている。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<b>⑥環境負荷等への配慮</b>	電線類地中化による自然環境への負荷はない。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<b>⑦事業計画の熟度</b>	電線管理者との施工に関する事前確認済み。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>
		妥当	妥当でない																																				
<b>①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か)</b>	地域的重要な生活道路であるとともに、甲府市と南アルプス市を結び幹線道路であり、第二次緊急輸送道路にも指定されている。社会的受益は大きく極めて公共性が高い。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>																																				
<b>②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか)</b>	電線共同溝の整備等に関する特別措置法第5条により、道路管理者が電線類を地中に収容する管路部分を建設することとなっているため、県が行うべき事業である。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>																																				
<b>③経済妥当性</b>	電線共同溝事業であり、費用便益の算出規定が無いため不算出。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>																																				
<b>④事業実施・規模の妥当性</b>	交通の安全性、災害の防止及び景観の向上等を図るため、事業規模等は妥当である。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>																																				
<b>⑤整備手法の有効性</b>	現場条件等から採用可能な電線共同溝方式としている。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>																																				
<b>⑥環境負荷等への配慮</b>	電線類地中化による自然環境への負荷はない。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>																																				
<b>⑦事業計画の熟度</b>	電線管理者との施工に関する事前確認済み。	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>																																				
<b>(2) 整備内容</b> ①整備内容 電線共同溝 L=640m (道路延長L=320m) ②着手年度 令和4年度 ③完成見込年 令和10年度 ④総事業費 約600百万円 (国費330百万円(5.50/10) 県費270百万円(4.50/10)) ⑤年度別の整備内容 (事業費) 令和4年度 電線共同溝詳細設計 30 百万円 令和5~10年度 電線共同溝工事・連携・引き込み 570 百万円 ※記載内容は見込みであり、確定したものではありません。 ⑥既整備内容・期間・事業費 既整備 (主) 甲府南アルプス線 L=1,600m (道路延長L=800m) H19~H29 事業費 約800百万円		<b>(4) 事業位置図等</b> <p>凡例                      今回事業評価箇所 <span style="color:red">■</span>                      既整備箇所 <span style="color:black">■</span></p>																																					

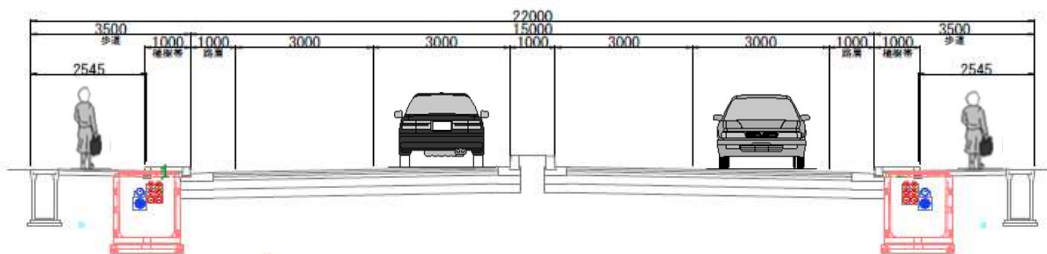
2. 添付資料シート

【平面図】



①道路近傍に電柱があり災害時に倒壊する恐れあり

【標準横断面図】



②当該路線は第二次緊急輸送道路に指定されている